【皆野町】地域とつながる若者向けキャリア・ライフデザイン事業の実証 （株式会社リンクアンドモチベーション）

- 若者が自身の価値観や将来像を言語化し、人生に対する主体的な意思決定を促すことを目的に、埼玉県秩父郡皆野町にてLIFE&CAREERワークショップを計2回開催した。
- アンケートでは平均満足度4.41と一定の高評価を得るとともに、ライフデザインの明確化などで向上が確認された。

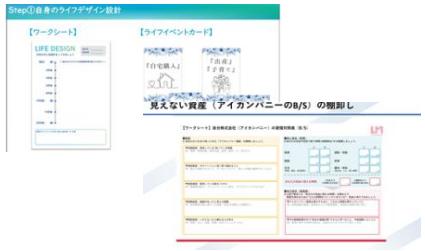
実施目的

若者自身の価値観や将来像を言語化する機会を提供し、
結婚・子育てを含むライフイベントへの前向きな姿勢を醸成するとともに、
自らの人生に対する主体的な意思決定を促進することを目的とする。

実施内容・スケジュール

実施内容： LIFE&CAREERワークショップの実施
令和7年12月18日（木）ー参加者14名（男性9名・女性5名）
令和8年1月20日（火）ー参加者25名（男性16名・女性9名）
対象：秩父地域に在住or在勤の20代～30代前半の未婚の方
参加者職種：町役場・県職員、金融機関・建設会社等の民間企業職員

	11月	12月	1月
地方自治体 × 公務員・ 中小企業	・チラシ・ポスター制作 ・LP制作 ・集客告知開始 ・WSコンテンツ制作	・WS1回目開催 ・事前・事後 アンケート実施 ・振り返り実施	・WS2回目開催 ・事前・事後 アンケート実施 ・報告書制作







実施体制・実証フィールド

【実施体制】
・株式会社リンクアンドモチベーション：実証事業者
・株式会社IBJ：イベント運営協力先
・皆野町：無償協力先
【実施フィールド】 地方自治体×公務員・中小企業

効果検証結果

・2回のワークショップ全体を通じたプログラムの平均満足度：**4.41**
・2回のワークショップを通じて特に数値の伸びがあった項目：
「ライフデザインの明確化」 **実施前2.59→実施後3.87（+1.28）**
「ライフデザインの意味実感」 **実施前3.62→実施後4.28（+0.66）**
・参加者の声：

とても有意義な研修だった また参加したい

自由に使える時間が思っていたより少ないとの気づきがあった

ライフデザイン支援の普及・拡大に向けた示唆

当事者・上司・企業・自治体それぞれにおいて、意義や効果の見えにくさや負担感に加え、ライフデザインが私的領域に踏み込みやすいテーマであることから、上司側も慎重になり関与が進みにくい状況にある。
そのため、キャリアを入口とした施策設計によって組織的な正当性を持たせつつ、効果の可視化や広域連携・組織横断的な運営体制の構築が必要である。